

滑り



つま
づき

今世紀最大の注意喚起が
今、始まる――

スペコッちゅやダメよ! 転倒予防

ムチャシちゅやダメよ! 腰痛予防

お笑いも職場も
スペリやムチャは
アカン

!!

踏み外し

転倒予防の対策については
こちらをチェック▶▶▶▶▶



腰痛予防の対策については
こちらをチェック▶▶▶▶▶



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



腰
痛



小さなことからコツコツと… 職場での転倒・腰痛予防に努めましょう!



滑りの予防ポイント

水や油で濡れた床、サイズが合っていないかったり靴底がすり減っていたりする靴などは、転倒の原因になります。

- 床の清掃をこまめに行い、水や油などは取り除くようしましょう。
- 滑りやすい場所には、注意を促す標識をつけましょう。
- 転倒予防には靴選びも大切です。足のサイズにきちんと合わせて、靴底が滑りにくいものを選びましょう。また、靴底が大きくすり減ってきたら、すぐに買い換えましょう。



つまみずきの予防ポイント

歩きスマホや荷物の放置などは、つまずいて転倒する危険性があります。

- スマホなどを見ながら歩かず、足元が見える状態で歩きましょう。
- 床の段差は、スロープで解消する、トラテープで段差をわかりやすくする、注意喚起の標識を掲示するなどの対策を行いましょう。
- 荷物は、通路、出入口などに放置せず、日ごろから整理・整頓を行いましょう。



踏み外しの予防ポイント

照明が暗い、大きな荷物を抱えているなど、足元の見えづらい状態は階段の踏み外しにつながります。

- 階段付近は十分な明るさを確保し、足元が見える状態で昇り降りしましょう。
- 階段には物を放置せず、日ごろから整理・整頓を行いましょう。



腰痛の予防ポイント

重い荷物の持ち上げなど、腰に大きな負担のかかる作業は非常に危険です。また、滑り、つまずき、踏み外しでバランスを崩すと、腰痛につながることがあります。

- 台車などの道具を使用するようにしましょう。道具を使用するのが難しい場合は、ひとりで持ち上げず、誰かに手伝ってもらうよう声をかけましょう。
- 荷物を床面から持ち上げる際は、荷物に近づいて、しゃがんだ状態で抱え、ひざを伸ばして立ち上がるなど、適切な作業姿勢・動作を意識しましょう。
- 無理のない範囲でのストレッチも効果的です。

すべりやムチャはアカン！吉本芸人の特別動画公開中！



職場での転倒や腰痛は、ちょっとした工夫で予防ができます。吉本興業の人気芸人が楽しく、わかりやすく伝えるスペシャル動画を公開中。相方が怪我をしたら、あのネタはどうなる…？ 気になる方は動画をチェック！

動画はこちらから▼

